

## パーマキュア取扱説明書

1. 傷穴に刺さっている釘などの角度を確認しながら異物を抜き取って下さい。  
\*その部分にタイヤクレヨンでしるしをつけておきます。  
\*セメントがタイヤ内面まで充分浸透するため、タイヤ空気圧を標準内圧の半分以下にして修理作業をして下さい。
2. スパイラルツール (#915) にセメント (#770) をつけて右回転で踏、異物が付着したタイヤカーカスの損傷した傷穴を良く清掃します。抜くときも同じ右回転で作業して下さい。3回程セメントをつけて、この作業を繰り返して行って下さい。  
\*この作業の終わりには、ツールをさしたままにして下さい。
3. パーマキュアツール (#922) にパーマキュアのカバーをとって左右均等になるようにはさみます。これにセメントを両面にたっぷりたります。
4. スパイラルツール (#915) を引き抜きパーマキュアを手早く傷口に打ち込み、ツール (#922) を引き抜いて下さい。
5. 表面のクッションゴムが溶け、傷口をふさぎます。3~10分放置後エアームレチェックをして下さい。そして修理部分からの洩れがない事を確認しタイヤ表面に出ている部分を切り取って下さい。
6. これでタイヤとパーマキュアとが加硫反応が進行し修理が終了します。

### 内面修理実施の方法

7. タイヤ内面に突き出したパーマキュアをタイヤ内面と同一面になるよう平らにナイフでカットして下さい。
8. タイヤ内面傷口を中心にバッファ液・ラブオマテック (#701or704A) をつけ、インナーライナーに付着の汚れ、離型剤などをスクレーパー (#933) で除去し、きれいなウエスで拭きとって下さい。  
\*エアールーフ・& グラインダー (#S-1036, #S-1011など) でバフ、クリーニングして下さい。  
\*ケミカルセメント (#760) をむらなく、均一に塗布し、乾燥させて下さい。
9. ケミカルセメントが完全に乾いたらセンチックラジアルパッチをはりつけます。  
この時、パッチのはりつけ方向をパッチ表面に示した矢印をビード方向に合わせて下さい。  
パッチとタイヤインナーライナーの間にエアードマリの発生しないように貼り、ローラーで圧着して下さい。
10. これで処理は終了します。

\*本商品は日本の高温多湿等の気象状況を配慮し、特別に日本市場向けに研究開発されたものです。また特別厳重な品質管理のもとで製造されています。  
\*カバーのポリシートには [NIPPON TECH INC.] の文字を印刷し、従来品、他のものと区分されています。類似品に注意され、[NIPPON TECH] INC. の表示商品をご採用下さい。  
\*TB, LT (トラックバス、ライトトラック) タイヤ等タイヤカーカスの強靱なタイヤの場合には、スパイラルツールではなく、カーバイトカッターを御使用下さい。また、パーマキュアツールもタイヤ種により、各々の用途用のものを選定し、御使用下さい。

### 注意事項

- 警告 ● 工程2, 4でセメントがタイヤ内圧で吹出し目に入らぬ様にして下さい。  
万一目に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- セメント使用の際、出来るだけ皮膚に触れない様にし、必要に応じ防護マスク、保護手袋・前掛けなどを着用して下さい。
- 警告 ● 近くでの禁煙を厳守して下さい。  
● セメントを本来の用途以外 (シンナー遊びなど) に使用しないで下さい。  
● その他、セメント缶に表示の注意事項をよく読んで作業して下さい。
- 警告 ● スパイラルツール (#915など) パーマキュアツール (#922など) は先端が鋭利です。足元に落とすと危険です。安全靴の着用をして下さい。またツールを傷口に差し込む際、セメントを充分つけて下さい。  
(セメント不足は差込みにくく、怪我の原因ともなります。)
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。  
● タイヤトレッド部の傷に使用して下さい。
- 警告 ● [重要] テック社以外のセメントを絶対に使わないで下さい。!!  
加硫反応せずに、本来の充分な修理性能・品質が得られない事があります。
- 警告 ● 修理後のタイヤをタイヤ規格の空気圧、車両積載荷量、最高スピード等、規定範囲内で使用して下さい。
- 警告 ● 修理後のタイヤはフロントに使用しないで下さい。
- 警告 ● 工程7, 以降の内面修理も別途用意の内面修理材による修理の併用を、おすすめします。
- 警告 ● 特にトラックバス、ライトトラック用タイヤについては、必ず内面修理を実施して下さい。

### 保管について

- 警告 ● セメント缶の蓋をしっかりと締めて下さい。
- 火気の源から離して保管下さい。
- 直射日光をさけた冷暗場所に、また雨水、油等にふれぬ一定場所に保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 工具、セメント、パーマキュア、etc. セット缶に入れて保管して下さい。

4113 } 品質保証期限  
平成28年07月  
TECH ニッポン・テック・インコーポレイテッド  
TEL.03(5462)7631(代) FAX.03(5462)7406  
検査済 COPY

製造国：USA (米国)